学校番号	1301

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	生活数学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	未定						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活に潜む「数学」はどのようなものがあるか確かめましょう。
・数学の知識を得たら、それを自身の生活に活用できるようになりましょう。
・小テストやレポートを通して知識を深めます。

2　学習の到達目標

【【知識及び技能】
学習した知識が日常生活にどう使われているかを発見し、正しく計算できるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
与えられた数学的な事象について考察し、自身の生活の実態に合わせ言語化できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
日常に潜む数学的な事象の存在に気づき、興味を持ち、その意識と理解を深めようとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学習した知識を正しく活用できている。各計算方法を正しく活用できている。また、学んだ知識を活用し、分析ができるようになる。	提示された１つの数学的な問いに対し、深く考察ができている。また、その考察内容を言語化できる。自身を取り巻く生活の実態に合わせ、一般的な考察ができるようになる。	日常生活の中に潜む数学的な事象の存在に気づき、興味を持ち、その意識と理解を深めようとする。得た知識を生活内で活用しようとする姿勢を作る。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	小数の計算	小数の四則演算	a:計算の順序・桁の揃え方を理解している。 b:文章から状況を読み取り、解までの過程を正しく筋道立てて書いている。 c:計算順序を理解しようとする姿勢をもって、自身の解答を発表しようとしている。	小テスト レポート	プリント	振り返りシート 授業態度
	割合の計算	百分率・歩合と小数 割引・割増の計算 損益算	a:割合の定義を理解し、正しく算出できている。 b:小数と割合表記の関係性を理解し、それを活用できている。 c:日常生活の中で使用される割合に興味を持ち、生活の中に活用しようとしている。	小テスト レポート	プリント	振り返りシート 授業態度
ステージ2	比の計算と単位	比の計算 単位変換(長さ・面積・体積・重さ)	a:比の定義を理解し、正しく指定の値を算出できている。 b:比の計算と単位変換の関係性を理解し、それを活用できている。 c:日常生活の中で比の計算を見つけ、生活の中に活用しようとしている。	小テスト レポート	プリント	振り返りシート 授業態度
	単位と概算	単位変換(速度・時間・距離) 四捨五入 平均値	a:指定された数値と単位を正しく算出できるようになる。 b:四捨五入した値を用いて、比較を中心とした様々な考察ができるようになる。 c:日常生活の中で、四捨五入による概算の有用性を知り、活用しようとする。	小テスト レポート	プリント	振り返りシート 授業態度
ステージ3	電卓と統計	電卓の使い方 度数分布表 代表値(平均・中央・最頻値)	a:正しく電卓を使用し、膨大な戸数のデータを処理できるようになる。 b:機械による計算と自身の力による計算の両方を行い、それぞれのメリットを言語化する。 c:日常生活の中でも、「効率の良い算出方法」が有効となる場面を探し、実行しようとする。	小テスト レポート	プリント	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度